記 者 発 表 資 料

平成２６年　６月２７日
国　土　交　通　省
山形河川国道事務所

「道路施設の老朽化対策」パネル展の開催
～　計画的かつ効率的な道路管理の実現に向けて　～

高度経済成長期に集中的に整備された多くの橋梁やトンネルなどの道路インフラの老朽化の進行に伴い、これらの補修や更新を行う必要性が高まっています。

このため、道路インフラの補修や更新をいかに的確に対応していくかが重要な課題となっており、平成26年5月30日に、国、県、市町村、高速道路会社からなる「山形県道路メンテナンス会議」（会長：山形河川国道事務所長）を発足し、道路施設の老朽化対策に取り組んでいます。

今回、その一環として、**道路施設の現状や課題等を広く皆様にご理解いただくことを目的に、道の駅でパネル展を開催**します。

去る 4 月 14 日、社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会は、『最後の警告』として、一刻も早い本格的なメンテナンス体制の構築を求める提言を、国土交通大臣へ手交しました。

わが国の道路施設の多くは、戦後本格的な整備が始まり、高度経済成長期に多くの橋やトンネルなどが建設されてきました。

今後、これらの施設は、急速に高齢化が進行し、計画的に修繕を行わなければ、将来大きな負担が生じることとなります。

このため、必要なインフラ機能を維持・向上させ、国民生活への影響を最小化するには、計画的かつ効率的な道路管理を実施する必要があります。

◆開催場所及び開催時期

①道の駅「いいで」　平成 26 年 7 月 1 日（火）～ 7 月 10 日（木）
②道の駅「あつみ」　平成 26 年 7 月 12 日（土）～ 7 月 21 日（月）
③道の駅「むらやま」平成 26 年 7 月 23 日（水）～ 8 月 1 日（金）

◆展示パネルの主な内容

・道路施設の老朽化の現状（東北管内の事例）
・橋の重大損傷事例（東北管内の事例）
・長寿命化計画
・新技術の活用
・地方公共団体への支援

（Ａ１パネル２２枚）

◆主催：山形県道路メンテナンス会議

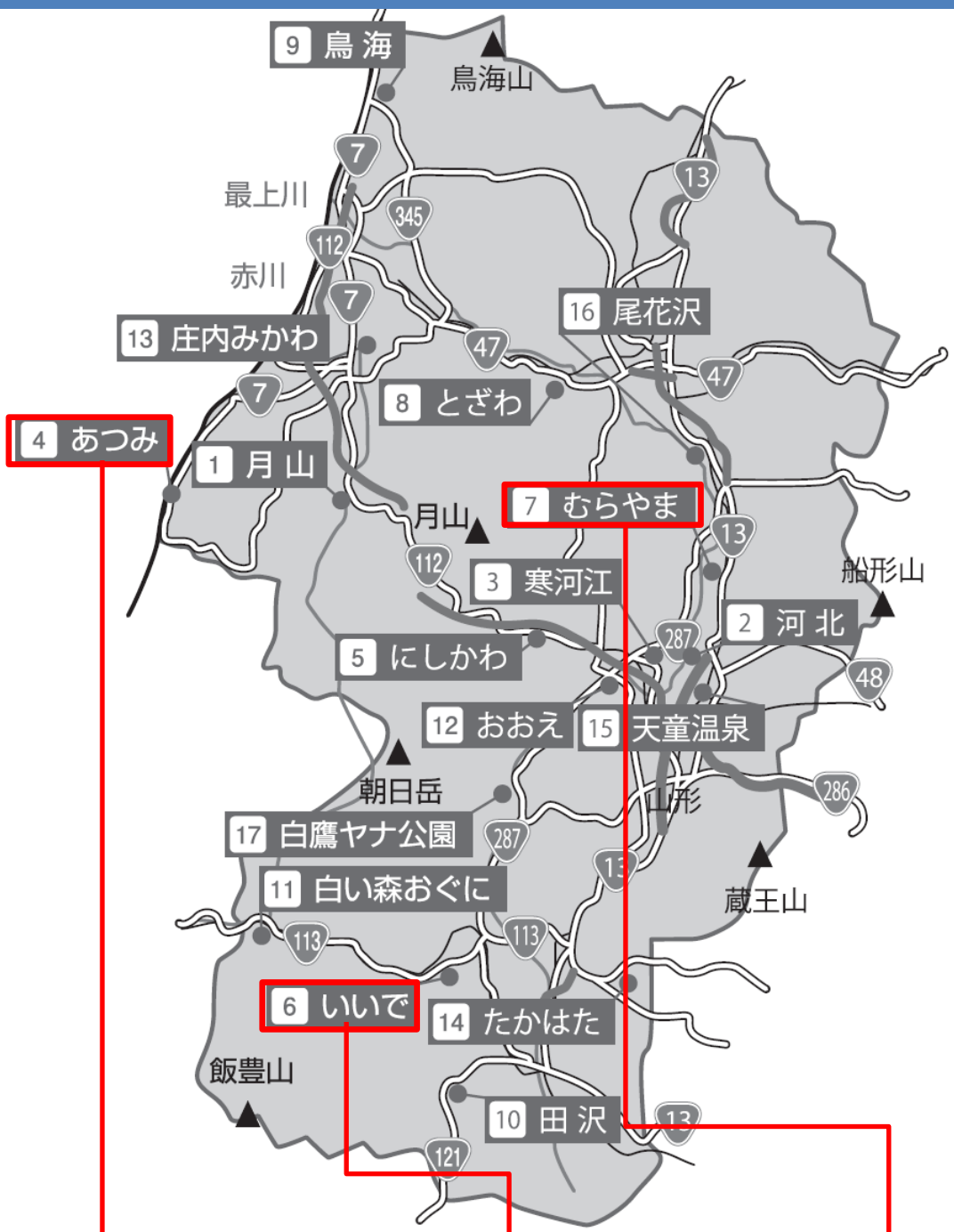
構成機関：国土交通省　山形河川国道事務所・酒田河川国道事務所、山形県、山形県３５市町村、山形県道路公社、東日本高速道路（株）東北支社

発表記者会：山形県政記者クラブ

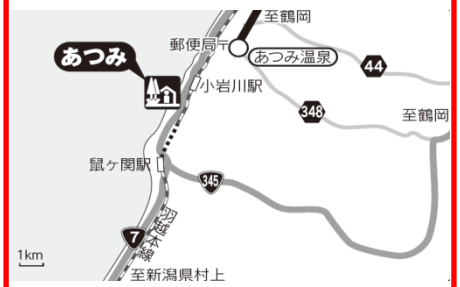
〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所　事業対策官　桜井（さくらい）　秀博（ひでひろ）
TEL：023-688-8421(代表)(内線308)

「道路施設の老朽化対策」パネル展会場図（山形県）



道の駅：あつみ
期間：7月12日(土)～21日(月)



道の駅：いいで
期間：7月1日(火)～10日(木)



道の駅：むらやま
期間：7月23日(水)～8月1日(金)

